

取扱説明書

型式: PTD-1
PTD-2
PTD-3

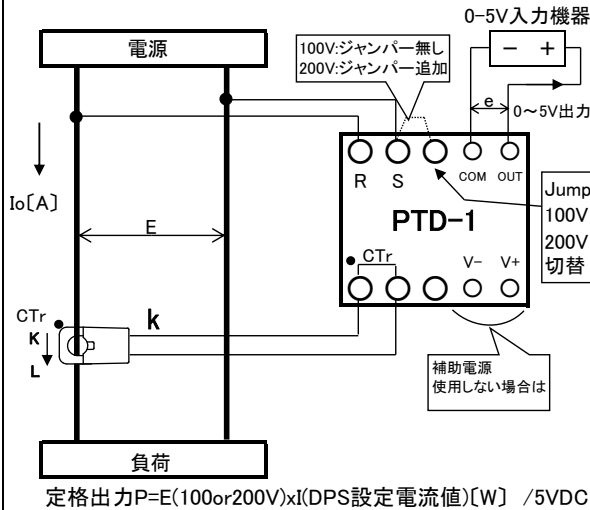
【特長】

- 電源直結型でPTが不要。
- 小型クランプ式交流電流センサを純正品として付属。
- 真の有効電力計測で0~5V出力(電源絶縁型)。
- CT感度は表面DPS(ディップスイッチ)をあわせることで1~100Aの間を1A刻みで設定できます。

【付属CT注意事項】

- 接合面に衝撃的な力がかかると、内部フェライトコアが折損することがあります。
- CTの二次側開放は高電圧が発生し、感電・故障の原因となりますので絶対に行わないようにご注意願います。

【接続図】PTD-1 (単相-100/200V-2線式)



PTD-1

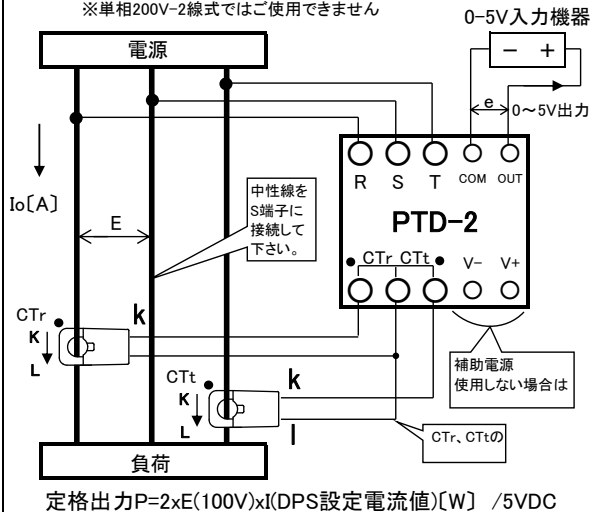
PTD端子	接続先	ネジ	PTD端子	接続先	ネジ
R	電源(100V、200V)	M4	CTr(K)	● CTr (k)	M4
S	電源(100V、200V)	M4	CT(L)	CTr (l)	M4
Jumper	200V測定時S端子	M4		接続されていません	M4
COM	測定器COM	M3	V-	外部機器用-15VDC	M3
OUT	0-5V(測定器RL>5kΩ)	M3	V+	外部機器用+15VDC	M3

PTD-2、3

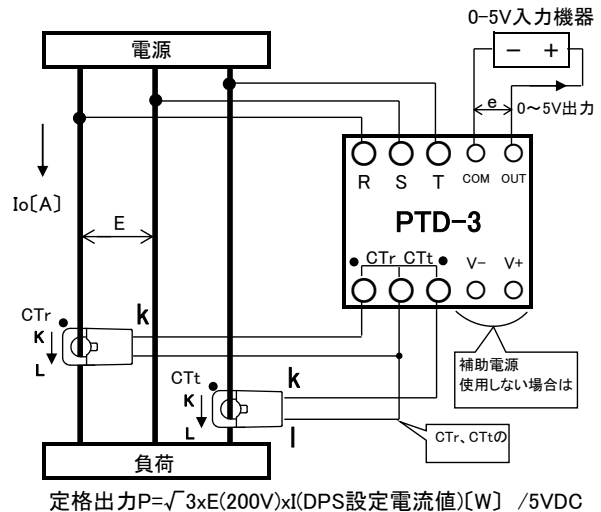
PTD端子	接続先	ネジ	PTD端子	接続先	ネジ
R	電源(100V、200V)	M4	CTr(K)	● CTr (k)	M4
S	電源(100V、200V)	M4	CT(L)	CTr (l)、CTt (l)	M4
T	電源(100V、200V)	M4	CTt(K)	● CTt (k)	M4
COM	測定器COM	M3	V-	外部機器用-15VDC	M3
OUT	0-5V(測定器RL>5kΩ)	M3	V+	外部機器用+15VDC	M3

【接続図】PTD-2 (単相-100/200V-3線式)

※単相200V-2線式ではご使用できません



【接続図】PTD-3 (3相-200V-3線式)



株式会社ユー・アール・ディー

TEL : 045(502)3111

FAX : 045(502)3632

〒230-0045

E-mail : info@u-rd.com

横浜市鶴見区末広町1-1-52

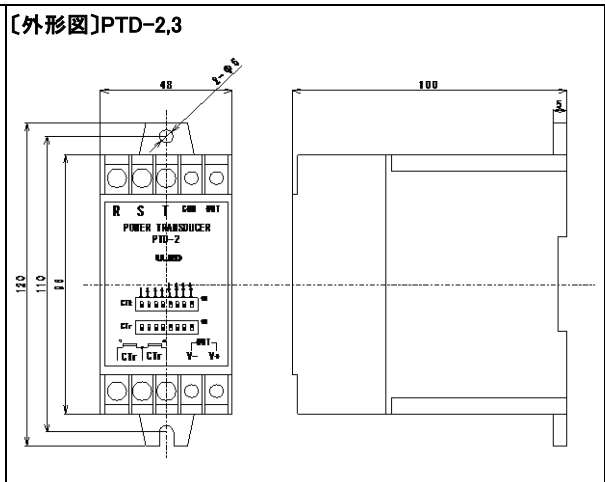
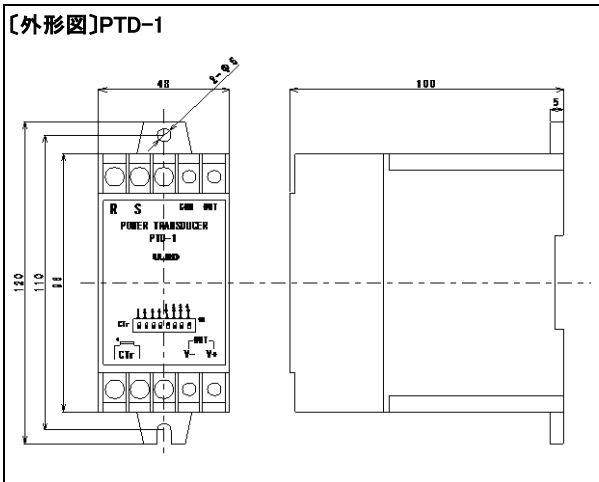
URL : http://www.u-rd.com/

【製品保証について】

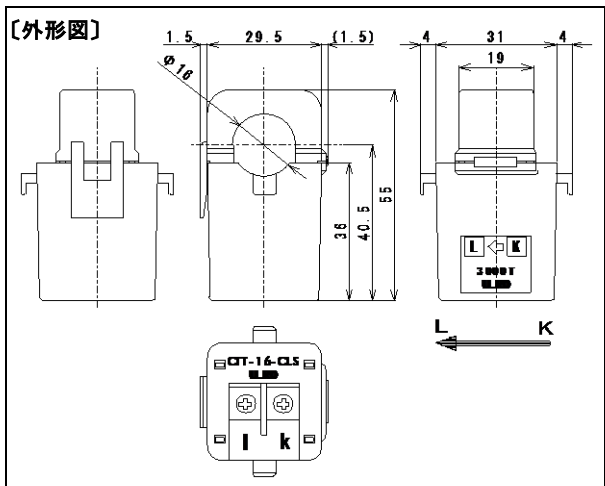
- 製品保証につきましては、ホームページ・カタログ記載の「ご注文に際して」のページをご参照お願い申し上げます。

URL : <http://www.u-rd.com/contact/pdf/gotyuumon.pdf>
(2012年6月現在)

【PTDシリーズ仕様】			
型式	PTD-1	PTD-2	PTD-3
電源回路方式と電圧 (E)	単相-100/200V-2線式(50/60Hz)	単相-100/200V-3線式(50/60Hz)	3相-200V-3線式(50/60Hz)
定格電力計算方法	$P=E \cdot I(W)$ で出力5VDC	$P=2 \cdot E \cdot I(W)$ で出力5VDC	$P=\sqrt{3} \cdot E \cdot I(W)$ で出力5VDC
付属CT	小型クランプ式交流センサ(CTT-16-CLS)		
定格電流感度設定 (I)	フロントパネル面、1~4A、10~40A、8桁ディップスイッチのON位置にある電流値の総和が定格電流感度となる。但し、100Aは越えないこと。		
出力電圧 (e)	5VDC at 定格電力 (最大出力: 10VDC at 定格電力x200%)		
総合精度	±2%FS (50/60Hz正弦波電流率1)		
応答性	0→100%負荷時出力整定時間0.5秒以内		
出力リップル電圧	リップル電圧100mVp-p (typ)		
耐電圧	電源～出力端子間、AC2000V/1分間		
絶縁抵抗	電源～出力端子間、DC500V/100MΩ 以上		
使用条件	-20°C～+50°C、85%RH以下・結露ないこと		



【付属CT仕様】	
型式	CTT-16-CLS
適用電流	0.01～120Arms
公称変流比	3000:1
二次巻線抵抗	280Ω ±20Ω (参考値)
出力保護	7.5Vpクランプ素子内蔵
構造	簡易閉鎖型/フェライトコア・ナイロンケース入 クランプ構造/ナイロンスプリングクランプ
出力端子	M3ネジ(締付トルク0.3N・m)
重量	約 75 g
耐電圧	AC2000V/1分間 (貫通穴内側～出力端子一括間)
絶縁抵抗	DC500V/100MΩ 以上 (貫通穴内側～出力端子一括間)
使用条件	-20～+50°C
保存条件	-30～+90°C



【定格電流感度設定方法】

ディップスイッチのON位置にある電流値の総和が定格電流感度となる。

1	2	3	4	0	2	3	4
A	A	A	A	A	A	A	A

ON

【例】上図の場合 設定値10A+40A=50A

※PTD-2、PTD-3はCtr側とCT側とのディップスイッチのON位置が必ず同じになるように設定して下さい。

【電力計算方法】

【例】PTD-1

E (電源電圧)=100V

I (定格電流感度設定値)=50A(DPS 10A+40A)

e (出力電圧)=2.5VDCを得た場合

電力 $P=100 \times 50 \times (2.5/5)=2500$

電力 $P=2.5kW$ に相当します。